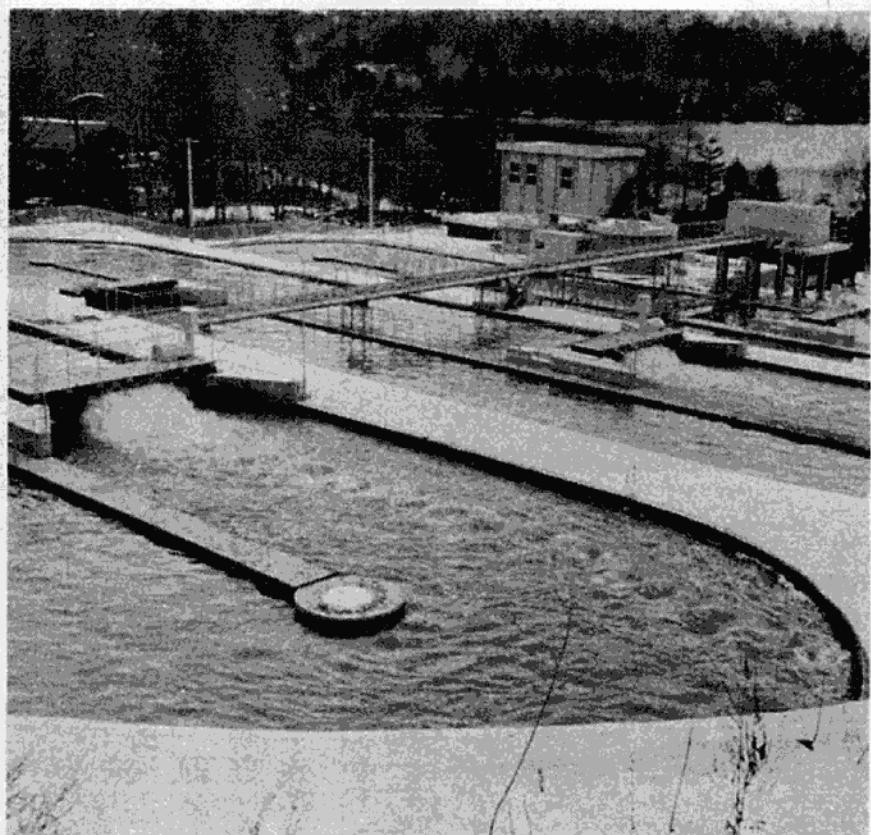


所野善法線の農道舗装

所野善法線の農道舗装工事は、昨年九月に着工、その後工事も順調に進み、昨年十二月中旬に完成了。

舗装したのは善法地内の農道三五〇尺、幅員四・五尺、総事業費は一千三百万円です。

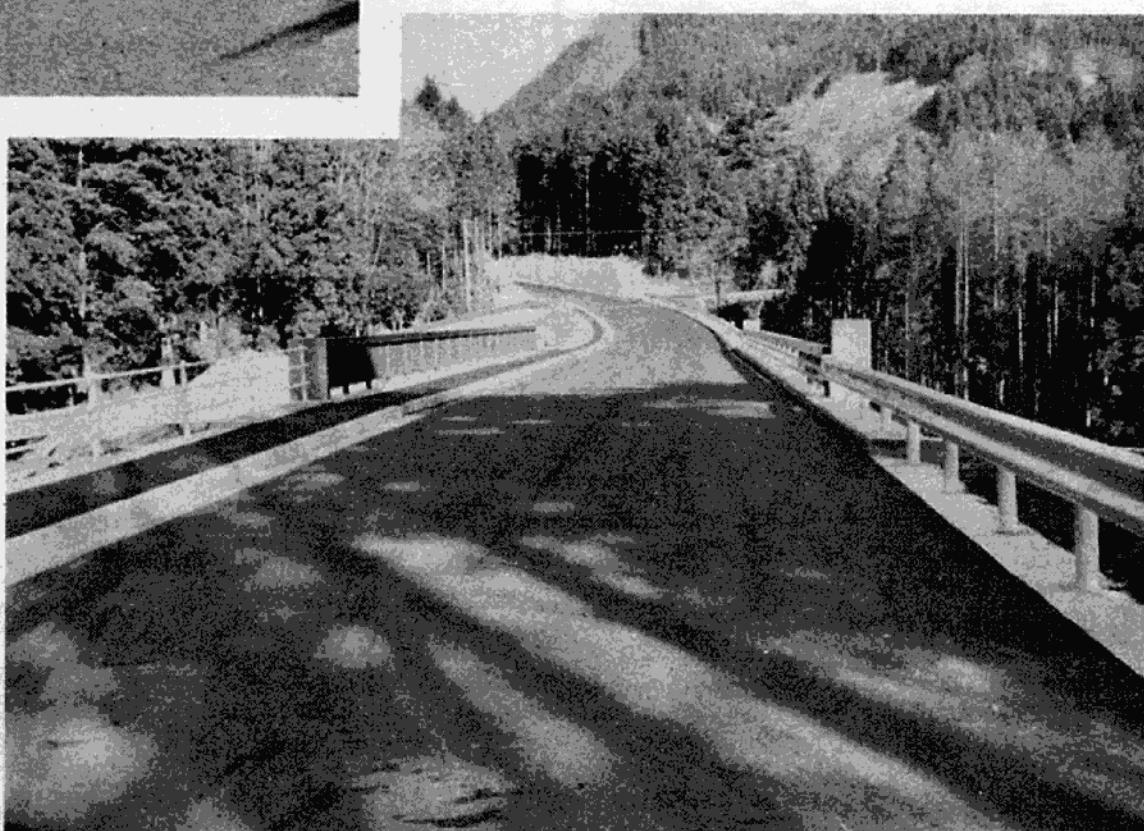
舗装された所野善法線



改良工事が終わった湯元処理場

湯元処理場の処理能力を改善

湯元処理場は、流入水量が増加したため、処理能力に不足を生じていました。改良工事を昭和五十一年度に開始以来、既設オギンデーションゲイツチの改良により処理能力が大幅に改善されました。総工事費は三億一千万円。

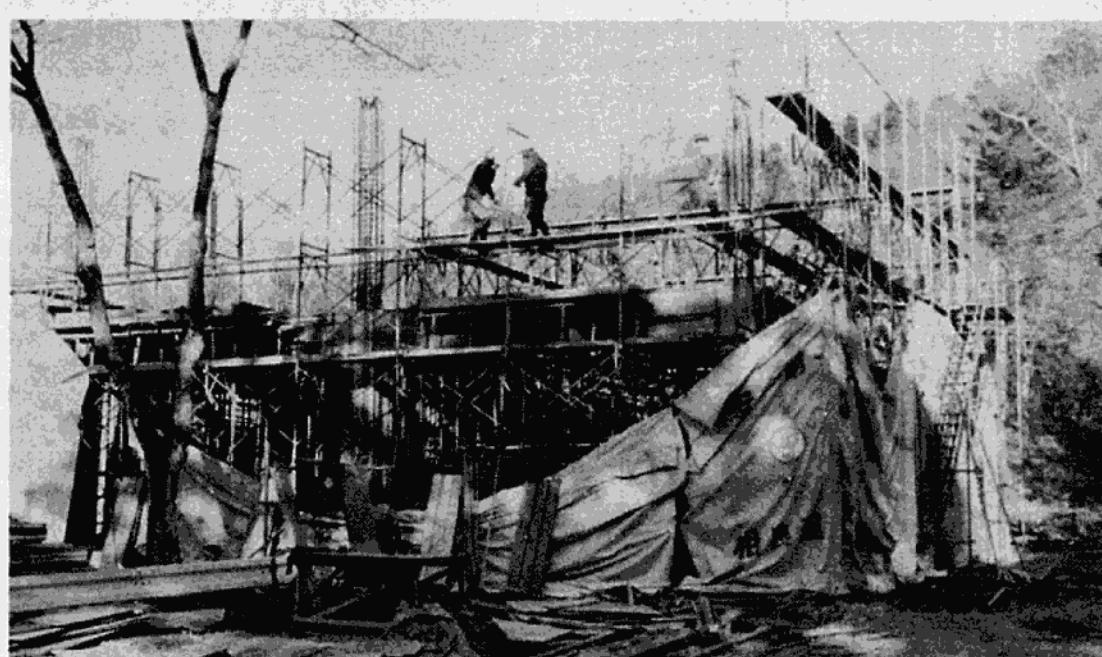


完成した鳴沢橋

中宮祠処理場を高級処理に改善

この工事は、丸山地区の汚水編入に伴う処理能力の増加と現在の施設を高級処理施設に改善するためのもので、機械棟とエアーレー

ションタンクを新設します。完成は昭和五十六年度、今年度の工事費は一億一千八百五十万円です。



工事が進む中宮祠処理場

鳴沢橋架け替え工事終了

市道四八号線(日小入口→丸美)の鳴沢橋架け替え工事は、今月末で完成します。

この工事は昭和五十二年十月二十五日に着工、以後、年次計画で十五日に着工、以後、年次計画で進められました。

一億六千五百万円を費やした鳴沢橋は、橋長三五・八尺、幅員九・二五尺、うち歩道一・五尺の永久橋です。現在、丸美から橋までの道路舗装はほぼ完成、今月末には鳴沢橋架け替え事業が終了します。

湯元処理場は、流入水量が増加したため、処理能力に不足を生じていました。改良工事を昭和五十一年度に開始以来、既設オギンデーションゲイツチの改良により処理能力が大幅に改善されました。総工事費は三億一千万円。